

予想通り、円は 100 円まで行きそうです。

金利の上昇を先取りしてます。

輸出依存の低い（GDP の 14%）米国経済は内需が確実に回復（原油/天然ガス/住宅*不動産）してます。

しかし↓です。（訂正版です）

<More dangerous than the "fiscal cliff"（財政の崖っぷちより危険）>

FRB（連銀）の際限のない金融緩和インフレ策はウォールストリートの商業銀行や投資銀行（証券会社）を喜ばせ、国債や不動産証券（REIT）の恒常的な大量買い上げにより連銀の保有金融資産はこの 4 年間に 8 千億ドルから 2 兆 8 千億ドルに膨れ上がり、資産価値が下がっても売却もできない状態です。投資家はより大きな利回りを求めて、株価や金融証品などは高騰することになります。これは 2008 年の金融破綻に至る過程の再現とも言えます。超低金利時代の継続は多くの金利生活者を苦しめており、一般消費の盛り上がりには欠けることになります。

膨れ上がった連銀の金融資産や溢れるドルの将来が、時限爆弾となるのは時間の問題です。米国経済のファンダメンタルズを反映した金融相場ではなく、バーナンキ FRB 総裁の資産膨張策が人為的に生み出した「富の幻想（wealth illusion）」と言えます。金利の上昇⇒債券価格の暴落⇒株/為替上昇！？

（日本経済の状況もデフレの点を除けばよく似ています。）